

# 委員会レポート

## 総務教育 常任委員会

2月14日 協議会開催

平成28年11月2・3日に実施した島原市への友好交流訪問の旅のアンケート結果がまとまった。  
文化、歴史、防災、観光などが上位を占めた。

Q 今後の交流事業は。  
A 2月に青い目の人形対面式を幸田小学校で実施。今後の計画は。

Q 姉妹都市への提携をすすめた。  
A 姉妹都市への提携をすすめた。

ふるさと寄附金

昨年5月から7業者20

品目でスタートしたふるさと寄附。年末には9業者45品目に拡大し、8億6000万円に達した。

Q 12月に件数・金額が急増したが、その理由は。  
A 確定申告時に、所得税が減額されるため。

Q 関東地域からの寄附件数が多い理由は。  
A ある企業が自費で、幸田町ふるさと寄附の新聞広告を出した。

Q 平成29年度の寄附金の見通しは。  
A 総務大臣通達が出る予想されるが、13億円を見込んでいます。

## 島原市と姉妹都市 提携すすめたい



リトル・メリー ようこそ幸田町へ

2月9日 協議会開催

平成29年度の入所児童数は8園の定員1315人で入所は1071人で待機児童はない。

Q 兄弟入所が別々の事例は。  
A 極力避けたい前提で調整しているが10世帯ある。

Q ひとり親世帯におけるみなし控除世帯は。  
A 15世帯。

Q 延長保育各園の人数は。  
A 坂崎63、大草87、わしだ118、菱池123、幸田67、豊坂78、深溝58、里26人。

第3次食育推進計画策定

健康・豊かな人間性・食文化・食環境を揚げ、より

## 福祉産業建設 常任委員会

## 平成29年度 保育所受入状況



お父さん お母さんと入園式（大草保育園）

地域の実情に沿った食育に関する施策を、家庭・学校・保育所・幼稚園・地域などと計画的に推進。

Q 食品ロス削減の推進は。  
A 食品廃棄物の減量化やリサイクルを推進し、学

校・保育所・幼稚園では食の大切さや感謝する心を育て、給食の残食減少などに取り組む。

Q 調理室を充実しては。  
A 今後の検討課題。

## 防災・減災対策 特別委員会

2月8日 協議会開催

Q 災害時の職員の参集と配置体制は。  
A 業務の優先度、職員数のバランス、勤務・休息体制などを配慮しながら※BCCPを策定する。

Q 町内の企業や周辺市町との協働は。  
A 西三河9市1町での災害時相互応援協定や企業の力を借りることも念頭に入れて策定する。

災害時協力井戸の登録状況

Q 607件の登録井戸水は飲めないのか。  
A 生活用水として提供してもらう。

Q 登録井戸を増やす必要はないか。  
A 神社や寺院も含めて利用できる井戸を調査する。

※BCCPは業務継続計画

## 業務継続計画を策定



災害時協力井戸（横落区）

2月6日 協議会開催

三ヶ根駅前水路等整備計画の水路ボックス化は、Ⅱ期工事の38mを現在施工中。JR線路側を29年度にⅢ期工事で計画している。

駅前の町有地約6000㎡は、地域でイベントができる自由広場として整備。

Q 線路側の整備計画とは。  
A 地元の要望を聞き、県、JRとも協議して、道路利用の計画を立てたい。

Q 新しい広場にベンチ、遊具を設置する考えは。  
A 日常的に使えるので検討したい。

## 幸田・三ヶ根駅前 整備 特別委員会

## 三ヶ根駅前・玄関口 に自由広場が完成



イベントで利用できる自由広場

幸田駅前土地区画整理事業道路整備の概要

県道若谷浦郡線の工事区間80mは、道路幅20mで施工中。県道岡崎幸田線350m間を、道路幅16m〜18mで平成29年度より施工する予定。

面区間とも電線地中化に

して、LED歩道灯を20カ所以上に設置。駅前交差点には、右折帯を設ける計画とした。

Q 歩道灯のデザインは。  
A 普通の防犯灯ではなく、景観を考慮したものを設置したい。